柏

令和2年(2020年)12月20日発行

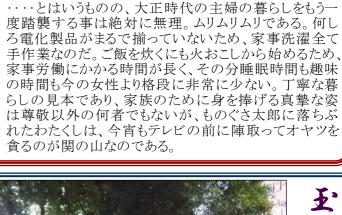
発行:柏谷区広報委員会

て第一次世界大戦に参戦し戦勝国となったため、日本 の国益が大きく増え、国内は空前の好景気に沸き、舶

来品もたくさんやって来た。そういえば私の一番のお気 に入り話が、祖母の父が手土産に持って帰ってくる外

国産のお菓子の話だった。洋画が描かれた缶の中に

入れられた、色とりどりの紙に優しく包まれた宝石のよう なチョコレート。煌めく包み紙は大切に取っておきたい



瑞穂のくにの

ものがたり

日枝神社宮司 泉明寺みずほ

自粛生活も9ヶ月。

娘は入学試験以来一度も大学に登校しておらず、社 務所の片隅でオンライン授業を受けたり、事務仕事をし たりの日々。当初、使い勝手の良いこぶんができたつも りでいたが、いつの間にか下剋上が起きて今や鬼軍曹 の下でご機嫌を伺いつつ下働きするいたいけな子羊が わたくしである。かくなる上は、大学対面授業再開の際 には私が花の女子大生として校門をくぐる覚悟だ。娘よ、 後のことは任せた。

さて、夜の集まりがほぼゼロになった今、日没後のお 楽しみはズバリ、テレビである。ネットフリックスやHuluに 加入して毎晩ドラマや映画を堪能している。その中でも 最近一番ハマったのが何を隠そう「アニメ 鬼滅の刃」。 主人公が決め技?を出すときに言うセリフ「全集中!水 の呼吸、壱の型!水面斬り!」を我が身に置き換えた バージョン「全集中!半紙の呼吸、壱の型!四つ切り!」 を呟きながら、机に向かう位の鬼滅ファンである。ところ でこのアニメの設定は大正時代。若い子たちは、江戸 の世とそう変わらないくらいの古い古い昔話のような感 覚で捉えているようだが、大正は私の祖父母が生まれ た時代。子どもの頃、寝物語に聞かせてもらった祖母の 昔話が、私の中の大正のイメージである。アルバムの写 真はセピア色だけど、話の中に広がる世界は、たくさん の色に溢れ、束髪から断髪へ、着物から洋装にチェン ジしたオシャレなモボモガが闊歩するハイカラな時代な のだ。そもそも大正年間は、日本が連合国の一国とし

黒い大物政治家くらいしか身に付 けていなかったが、今後は「特別な 日のお出かけスタイルは羽織袴で キマリ!」くらい日常化すればいい なと思う。ビバ!リバイバル大正! ・・・・とはいうものの、大正時代の主婦の暮らしをもう一

あの頃の柏谷

~平成5年玉垣竣功記念式典~

平成5年、日枝神社の玉垣改修 が竣功した時の式典の様子です。









新しくなった神額



も居合

で建設既となる で建設にある で建設にある で建設にある で建設にある で建設にある で建設にある で建設にある で建設にある ではないのか ではない。 ではないのか ではない。 でいる。 でい。 でいる。 45 皇 る社 ・名陛し



報